

高津区おはなしアーカイブ

●高品千鶴子(たかしな ちずこ)さん

昭和 18 年生まれ 71 歳

川崎市高津区梶ヶ谷在住



◆こちらに引越しなされた経緯を

昭和 46 年に梶ヶ谷に越してきました。私の実家は世田谷区下北沢、夫は杉並区荻窪です。結婚して、横浜や実家の敷地内に住みましたが、子どもが大きくなり手狭になったので引越しを考えました。

梶ヶ谷を選んだ理由は、東急のパンフレットやロコミ、そして実家から車で近いということが一番でした。当時は、梶ヶ谷のほかに逗子ハイランドやたまプラーザでも分譲地を売り出していて、夫は会社の同僚が多い逗子ハイランドが良いと言っていました。私がここに決めてしまいました(笑)。

最初、母と 2 人で下北沢から電車に乗ってここを見にきた時、梶ヶ谷駅で誰も降り

ないし、梶ヶ谷第一公園横の急で長い階段を見て、びっくりしました。

当時、東急がこの辺の土地を開発して分譲住宅として昭和 40 年頃から売り出していました。野川のほうはその 10 年前からですね。この辺は、昭和 42 年から人が移り住んできて、うちが引っ越すときは、もう 2、3 軒が空家で残っていただけでした。今のこの家は当時購入した建売住宅を、建て直したものです。バス通りは分譲のときに東急が山を削って作ったそうです。ここいらは岩盤が強く地震でもあまり揺れません。

◆当時の町の様子は

引っ越してきた頃は、二子玉川駅から渋谷まで電車が直結してなく、まだ自由が丘経由でした。住んで 3 年後ぐらいに直結しました。玉電の後を新玉川線が通ることになりましたねえ。

今のコジマ電気がある場所は昔、ドアーズという量販店があって、その更に前はボウリング場で 1 階に宮田家具という家具やがありました。

引っ越してきたときは、政令指定都市になっていなかったのも、高津区はなく、1 年後ぐらいに政令指定都市になりました。梶ヶ谷 1 丁目は政令指定都市になるまでは大塚町会に入っていたようです。2 丁目は社宅が多かったですね。これは 62 部隊の国有地を一部建設省の社宅にしたと言われてます。戦時中は、虎ノ門病院や宮崎中学校

には兵舎があり、今の青少年の家は将校のゲストハウスとして使われていたそうです。私の父が軍人でしたので、私の引っ越し場所を聞いて「もしかしたら、62部隊のそばではないか」と言われましたが、そのとおりでしたね。

引っ越してきた当時は3～6丁目で梶ヶ谷町会が構成されていて、その1年後くらいに4丁目が独立して町内会を作りました。

梶ヶ谷の地元の人は、尻手黒川道路に沿って住んでいて、駅に近い方に分家、山だったこのあたりに新住民が住んだという感じではないでしょうか。

◆新住民としての暮らしぶり

当時は、すぐ近くの梶ヶ谷マンションというところに店ができたばかりでしたので、買い物はそこでしました。今のセブンイレブンのところですよ。肉や野菜などすべて売っていたのですが、週一の休みの日だけは買い物ができなくて困りましたねえ。それこそ、店といたら、駅の売店しかないのですから（笑）。駅の周辺に最初にできた店は、東急ストアで、次に写真館、次に洋菓子屋さんでした。高津郵便局は住んで10年くらい経ってからできたのですが、便利になりました。

この辺りで免許を取る主婦が多くなった理由は、買い物するところと病院がなかったということだったからではないかと言われています。

東急ストアができる前は、電車で溝口に出るか、車で武蔵新城方面にあるスーパー「ライフ」になる前の「松阪」という店に買いに行っていました。この辺で生協がさかんですが、昔から野菜の直売所もなかったので皆で生協に入会したからです。私は、地域の生協ではなく、友人の紹介でベジタリアンというのに入っていました。今でも食料その他は多少そこから購入しています。

近所付き合いは、新しく入ってきた人々同士でしたし、人も少なかったのでうまく付き合えました。

東急が作った分譲住宅に関しては、地元の人々の反対はなかったと思います。土地が活きたということですね。元々は個人が手をつけられない山だったし、すでにいた地主も家を建てて各自が個人的に売ってましたから特に関係はなかったようです。

◆ここでの子育ては

子どもは、上2人が女の子、下が男の子の2女1男です。1番上の子が4歳のときに越してきました。3人とも洗足学園幼稚園に入園させて、自家用車で送迎しました。今は、幼稚園の送迎バスがなくなったと聞きましたが、送り迎えの母親たちは近辺で待ってるとかで大変ですねえ。

昭和47年に梶ヶ谷小学校が開校しました。梶ヶ谷に加えて、野川や宮崎からも子どもたちが来ていました。1学年は3クラスで、開校時は4学年まででした。1番上

の子の入学式は、体育館がなかったので校庭で行いました。その後児童数が増えるにつれ校舎も広くしたのですが、また生徒数が減り、余った教室を地域の資料や農機具を集めた「ふるさと館」にしたりしました。でもまた、最近増えていると聞いています。生徒数は時代によって増減がありますねえ。

1 番下の子は、1 年生のときに建設省の官舎がなくなったり、3 年生のときには西梶ヶ谷小学校ができたりして、人数に変動があり毎年クラス替えを行っていました。

子どもたちが小学生のときにママさんバレーを始めました。梶ヶ谷小学校のその頃できた体育館で練習していました。

林間学校は 5 年生が箱根、6 年生が富士山でしたが、ある時から 6 年生の林間学校がなくなったのは本当に残念でした。6 年生の修学旅行は日光でした。

下の男の子のときは、中学 1 年生でグリーン教室と言って、市内の子達が八ヶ岳に無料で行けるようなシステムもありました。

梶ヶ谷小学校でも宮崎中学校でも子どもがお世話になっていたので、PTA 役員を何年か務めました。

当時の子どもたちの遊び場は、なんと言っても公園でしたね。木登りや公園の遊具で本当に自由に遊んでいました。長女は「登ってない木はない」なんて言っていましたよ(笑)。お転婆なので、うちのそばの梶ヶ谷第 1 公園の階段からも落ちて、腕を骨折したりなんかして。

子どもが小さかった頃は、駅の近くは自然が豊かで、田んぼにはザリガニ、草むらではバッタがピョンピョン跳ねてましたよ。公園のノビルや土筆で佃煮も作りました。切通しの道を通って、生田緑地までよくハイキングに行きましたよ。

踏切がないのも良かったですねえ。実家の下北沢は踏切が近くにあって、子どもの姿が見えなくなると、踏切に行ったのではないかと大騒ぎしてましたから。

バス便も発達して、引越して来てから 2 年目には向ヶ丘遊園までバスが運行し、子どもだけで私の実家に行けるようになりました。当時、市民プラザ通りは、国道 246 号線の入口手前まででしたが、川崎信用金庫が協力して、向ヶ丘遊園まで道路を整備したと聞いています。

そうそう、宮崎中学校の生徒たちは、土地区画整理がされる前は、家の前の階段がありませんでしたので、山の回りをぐるりと歩いて通学していたようですね。

階段ができた後は、階段がとても急なので、うちの家の前で一休みしていた子どもたちがいましたっけ(笑)。

苦労したのは近くに病院がいなかったことです。虎の門病院は昔、長期療養のための病院だったので、敷地内は広く桜が綺麗でしたよ。虎の門病院に外来があればなあといつも思いましたねえ。その後、少し外来ができていますよ。

病気のときは、溝口にある高津中央病院まで行きました。引っ越して2年目に、近所に小野医院ができました。宮崎の方の高口医院にもいきました。何でもそこで診てもらいました。車を運転するようになってからは、歯医者とはまプラーザにある歯医者で43年、今もずっとそこで診てもらっています。

◆現在の梶が谷のまちの様子は

今年、交通安全母の会を辞めて今は、民生委員と美化委員をしています。4丁目町会の人口は少ないので、町会役員が他の委員を掛け持ちしています。

町会長たちも仲が良く、梶ヶ谷の全町内会で協力して行う盆踊りはとても楽しいです。くじ引きなど、子どもが喜んでくれるのが嬉しいですね。地元の建設会社が立派なやぐらを作ってくれます。

梶ヶ谷小学校時代の私の友人たちは宮前区で頑張っています。というのも分区分の時に梶ヶ谷が高津区に入らないと区民が少なくなるというので、宮前区に入ることができなかったそうです。

◆43年間、この地に住まわれての感想は

梶ヶ谷の良いところは、穏やかな土地だということですね。ちょっと、引っ込んでるし、開発が遅れて田舎っぽいけど、のどかですね(笑)。

今はすごい人口増加です。下の子が、小学校5年のときに夏休みの宿題で駅の改札口で乗客の乗降数を調べて、統計展で賞をもらいましたが、30年たった今はそんな数ではないでしょうねえ。

昔は、道沿いに街灯がなくて恐かったですが、だいぶ増えました。バス便も今は、野川への発着が多く、鷺沼まで行くので便利になりました。

引っ越したときは、この辺では私が1番若くて20代でした。当時、40歳代だった方たちは、皆80歳以上になりました。一人暮らしになると、家を売って引っ越していく方もいらっしゃいます。

今のところ、元気な方が多くて安心です。長年住んでる方たちが、老人クラブの会長などになって頑張っています。

梶ヶ谷いこいの家を母体に「かじがやクラブ」というすこやか活動があり、お年寄りが楽しんでいます。私もそのひとりで、フラワーコーラス・俳句の会など、そして年に9～10回のイベントで、お楽しみ会、水戸観梅などお手伝いしながら、私も楽しんでいます。

また、小学校に併設されている子供支援室では、幼稚園に入る前の親子の遊び場所や色々なイベントが行われており、子供にもお年寄りにも良い環境で、新旧の住民が上手く交流し穏やかな良い町だと思います。

(平成26年9月10日実施)